

「令和6年度超音波検査実技研修会」を開催しました

牛の人工授精等による受胎率の向上を目的とした、家畜人工授精師のための超音波検査装置を用いた生殖器検査における講義と実技実習を行いました。

参加者は、普段から超音波検査装置を使用している方が多く、「改めて教えていただくことで理解が深まった」など、高い評価をいただきました。

【「令和6年度超音波検査実技研修会」

(令和6年度新牛繁殖技術普及強化事業に係る広域技術者研修会)】

- ・日 時 令和6年6月7日(金) 10:00～16:00
- ・場 所 (独)家畜改良センター本所
- ・共 催 (一社)日本家畜人工授精師協会
- ・講 師 岩手大学 農学部 附属農場寒冷フィールドサイエンスセンター
教育研究センター御明神牧場 平田 統一 准教授
- ・参加者 8名(福島県2名、茨城県1名、栃木県2名、埼玉県2名、新潟県1名)



講義



実習

お問い合わせ先

独立行政法人 家畜改良センター 本所

担当者：企画調整部 管理課 繁殖技術チーム

電 話：0248-25-2231 (代表)

F A X：0248-25-3990

U R L：<https://www.nlbc.go.jp/index.html>